

令和3年度札幌白石区防火委員会

「119ニュース」第4号

発行：令和4年3月

白石区防火委員会の令和3年度の主な活動内容

○ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様にお集まりいただく行事は形を変更して、行いました。

○ 役員会、定期総会（6月）→書面会議により開催

○ 菊の里連合町内会 鈴木 實会長 札幌防火委員会連合会から地域の防火防災活動に寄与した功績により表彰（7月）



○ エフエムしろいしによる火災予防の呼びかけ（出演：板垣会長）（9月）

○ 秋の火災予防運動街頭啓発

各地区の大型スーパー等に持ち帰り用ポケットティッシュを配置（ティッシュに折り込む火災予防啓発チラシを購入）（10月）

○ 防災研修会（1月）→書面により研修内容をお知らせします。（3月配布予定）



○ その他

昨年10月から11月にかけて、白石区内では、前年同期の倍以上の火災が発生する事態となり、多数の防火委員の皆さまに防火の旗の掲出や「火災予防チラシの配布、回覧」へご協力をいただき、おかげさまで火災急増傾向の鎮静化に至りました。この場をお借りして、お礼申し上げます。新設の旗や交換が必要な方は、事務局まで必要数をご連絡ください。

春の火災予防運動についてのお知らせ (令和4年4月20日～4月30日)

春は空気が乾燥し、風の強い日が多く一度火災が発生すると被害が大きくなることから、全国的に火災予防運動を展開しております。

野火に注意

強風注意報
乾燥注意報

強風注意報は、強風により災害が発生するおそれがあると予想したときに発表
空気の乾燥により災害が発生するおそれがあると予想したときに発表
この2つの警報が出た日は火の取扱いには十分注意です！！

外でごみ焼きをしない
喫煙は決められた場所で！
たばこのポイ捨てはしない！
子どもに火遊びはさせない！



白石消防署に新たに「南郷救急隊」が誕生

札幌市の救急出動件数は年々増加傾向にあります。

特に白石区は市内でも有数の出動数であり、救急出動体制のさらなる強化策として白石消防署に救急隊を新たに1隊増やすことが決まりました。

救急隊の名前は、白石消防署前にある南郷通にちなみ「**南郷救急隊**」です。

4月1日から毎日、救急出動が特に集中して多くなる、午前9時～午後5時の間に運用します。

1秒でも早く皆様のもとに安全・安心をお届けするために、署員一丸となって取り組んでまいります。



皆様におかれましては、今後も夏場の熱中症や冬場の雪道での転倒など、季節性の事故にも十分ご注意ください、引き続き救急車の適正利用にご協力いただきますようお願いいたします。